對支政策の展望

家機關による日支管際自会に取りたのは据し個人の親近なる破解の機能なる

日笠芳太郎

の遺した

**有外交部は既に事實の師査に報手。** 人権に開催する問題なので國民政

技術的對支援助の

國際聯盟三委員會

我代表は民間の學者

押收さる

日本綿糸布

歌音をある。 を関けてあった。 を響けが、を観は心いさは思ばない容子であった。 を響であった。 を響であった。

の最もれで起ば、あなたを適じて、明まりではかへらないつもりです。 「国地さん、現ばもう再び配ケミー」で国地さん、現ばもう再び配ケミー

う再び配ケ浦

大きい眼を暗

ねつたんです

にいって動きたいことがあってれで起は、あなたを通じて、朗

薬傷の生命財産の自由さ安全 るのみならず我国の國家

(日曜木)

流

日

に得られるものでない、歳の民力 要減ら窓に世てなかったからである意志が必要である、既なる一時 中日瞬間は共衆共存にるべしさい 解験情の一葉であるが、余はそれにつ これ歳に遺憾さするまと言が得ら は虚理のからたもの となったからず、 は虚理のからたもの となったからず、 は虚理のからたもの となったからず、 は虚理のからたもの と知からず、 に、 一般 日曜 は 悪に平等に 職合と 地で 要であるが 一方配離より日 せざるを得ない、 た機・ 中日曜 回の根本 電話を表表である は虚理のからたもの となったからであるが、 の 勢力を現て全層人民をして概要 であるが、 の 多力を現て全層人民をして概要 であるが、 の 外 交 政策 の み 意義を できると であるが、 の 外 交 政策 の み 意義を でか

で、東北東は研察部外の機能である。 で、東北東は研察部外の機能を地 時局一般線と不適総上の中央東は で、東北東は研察部外の機能を地 では、東北東は研察部外の機能を地 では、東北東は研察部外の機能を地 では、東北東は研察部外の機能を地 では、東北東は研察部外の機能を地 では、東北東は研察部外の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察部分の機能を地 では、東北東は研察をから がある。

反蔣派の自衛策

時機を見て起つか

北支の時局尚混沌

で かかけて、空気は棚のやうだ。 がかけて、空気は棚のやうだ。 がかけて、空気は棚のやうだ。

微は、その表徴でうなづいて見せ

末梢的榮養劑

11

屈辱の谷口

質びたいんです。

のんならしく長話をしてるる客に

朝鮮事件

の解決策

孫總理の共存共榮王義を强調

汪精衛氏の所論

那部な立職を乗して居る『奉天電話』
日下支那商の仕入れ期にあるメリヤス類はよる六月十一日間の絨毯の一部似正により影響目下支那商の仕入れ期にあるメリヤス類は去る六月十一日間の絨毯の一部似正により影響を立職を楽して居る『奉天電話』

發行の要項決まる

意園を左の要項で養行する事に決って、第五十七回)が成八千八百を放(第五十七回)が成八千八百を放(第五十七回)が成八千八百を放(第五十七回)が成八千八百を放って、 五分利國庫債券

きして不友三軍の善後措置協議の財産の代表を

事業費物件費を節約

人件費に一切觸れず

同け溯江、蔣介石、蔣介石

石軍措置協議

李氏

れがあいなったのは、

あれの姚少

實低をのがれようさは思ってはあってはあ

平天附屬地境で支那稅捐局員

林總領事に嚴重抗議方要請

の重税納付か

使歸朝

の一は一般の表現である。
のかったが各部局の意見をまさめ更

外人經營の

錢舖不許可

九月下旬又は十月上旬時國するこれ月下旬又は十月上旬時國時不成就計されたので來る 出淵大

深い関係を存して居る我等は一が 民に事党さ道理に機能して軽決逃 きか【寫眞は汪精衛氏】 他は東亞外交の概本問題さ続めて なる原置がな希望し一方面我國人 日外交は起て一新紀元を贈き得べせしむべきである。今次の朝鮮事 配日本政府さ人民に此事代の公平。「行せ人事を希望する斯くすれば中

山西の反商震派が 何事か策動し始む

軍縮準備

|際職員與衛星衛

5 所能は移居家の内容は北京、連信の家が完全に通過する模様であるでは多いて既談部近の折視さて大きにおいて既談部近の折視さて

改組派は韓を説く

は、一般を関外に輸送を除かされた。 概を関外に輸送を除かされた。 一般を記るでに置き過程來前続に配

夫々原駐地撤退

平漢線の戦事一段落

本決心するに至つたさもいはれる。さ橋々野明朦朦を栽めたを微鏡響氏に感覚せらめ下野外遊 向は毫もなかった に知り異常の態度を非理ない。 に知り異常の態度を非理ない。 で陸相の漢訳は世間に登ま

が、松山文管は五大管は五大学では五大学の一部では、大山文管は五十巻)四

内務省案を提示協議

に立

(53)

中

之助

山口み

3

文官の身分保障

部級を含む) 遺俗百五十萬國見答 掃海艦も入港

午前十一時族艦サ號に遅れて

で正味は五百萬園である。 東京 で正味は五百萬園である。 東京 がでいる。 東京 がいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。

五日定例大官會議「電車帯之界金等)を含んであるの部の情報を買った「に外ふ酸出の自然減六百萬圓(運搬戦的電動は奥藍・約頼も脱低べきいがこれは歳入減

看護婦募集大連智院で

でも兄さん、今晩はあなたさ

五 は八月一日より傾家何で支」へ名 国 義な以て繊維を贈んで居る戦人二 名に獣し無薬疾止を離んで高る戦人二 名に獣し無薬疾止を離じた、支那 傾は今後外人の緩維を繋んで居る戦人二 では五日午前八時より同窓際堂にし続続設書郷奥式を行つた 精動巡查表彰 沙河口歌 うにいった「そのこさは、 料飲凉清

め杉山次

一千五、六百四 级道

しなつた

大百萬四、本府において一千五 は一切緩れで物付政、補助金、事 は一切緩れで物付政、補助金、事 は一切緩れで物付政、補助金、事 がはんさするもので人性質に

で で で で で に 三十九番パースに 様付けになっ た 哈市の支那官憲

東直轄の教入に編入する事になっ地が教入であった確認を撤離し甲 官送別會 菱刈軍事參議 朝鮮の赤字補塡 市長の別いに数し変別大教職器を通べ報客観をつくし配をた事げ他

れてゐるが北方

れない、近く

るばかりです して期子を情

ようさは魅ってはかりません。あの上色々なこさだめなたに申上げの上きについては、親にこ がいません、程

用採御院病的表代餘有百三國全

て長くは乗りません……」 れがはつきりを分つた。もう過れかれかった。現在になってみて のだ。今まで、根薬はそれに飲 い――お前しなも、やはり現代のになつた時、どうか仰有つて下す あなたが朗子にお合

では心の単で、風つたこさに はる決心をしてぬます。これが程の はる決心をしてぬます。これが程の し今まで弱んで来た影後の風景です と今まで弱んで来た影後の風景です

私は今後一様眠人にも食はないつ

のつまらの野を見て鰹味してはないって製造しいつた。一ちのといふこさなです……」

たの歌遊がなつかしげな日顔で見ってであつた。

申込灰第無代進星

可多這級大 店商官友學際 社會式教

證的に

「門司特體五日智」 「市更の減率については選制の判 「市更の減率については選制の判 が二重三重も減率を受ける 加俸減額緩和されよう 關東廳明年度豫算は一

西山財務部長談

割減程度

おるから輸入総配からても直に現 おるから輸入総配からても直に現 をの二十五萬職の性りを含す途に は鉄底写然の見込がない、かくて は鉄底写然の見込がない、かくて は鉄底写然の見込がない、かくて

いては同情せればならぬ、そこ を贈る同じで實際含らい點に就 さて陳情らた事情は、朝鮮も關

尚王馴史鵬賞行様 させてぬるが、そ させてぬるが、そ 在外手賞、加俸の 、加俸の を除くに大儒次の短くである。 を取らてある、右願者主張の要は を取らてある、右願者主張の要は

「原税部議會税率會に於ては滿洲 〜輪へに難し概當高率の無税をなす『東京特體五日襲』郎報の如く目 | 鹿の農産物、社さして大豆の内地 大でくよってがくと野歌からば 大いでも 大いではまるに 一般人能でも 勝いまるに かんだい しゅうかん はまる に では 「内地な村 か何に小なりさもこれか管施すべきである」と選続に主張し、これを動して伝教者観では「承洲産の大豆輪人概は年五十声順であるが大豆輪人概は年五十声順であるが大豆輪大型は五十声順であるがこれが表現して、一番が大豆輪大型は、一番が大豆輪といいません。 考慮をおさするものであり、一は、 つて大豆溶動者の大なる不利益に つて大豆溶動者の大なる不利益に のがあらう」この開発間 のが、このであらう」この開発間 である。

中民武器地方縣長、長獨市社會縣 を答報告、大いて力行會等除行為 を答報告、大いて力行會等除行為 を答報告、大いて力行會等除行為 を答案との他を握本氏から會談 を答案との他を握本氏から會談 を答案との他を握本氏から會談

清水本之助述

 $(\mathbf{A})$ 

東州内に於る

王張相反す

内地輸入の滿洲大豆課税問題

接近迄にはなほ曲折

きのふ創立總會

大連輸入の砂糖

生みの解みなつどけてるた大連力 代舎は総要役である郷田氏や池原 氏その他の人々の情がにより五日 年後三時三十分、市社會館に顧立 年後三時三十分、市社會館に顧立 でいよく 産験をあげた、騰上

から就任の挨拶あつて同四時二十の諸氏推戲され最後に職根理事長

ばいかる丸船客

依然、弱含みで保合か

節所も残って居る様な次第であ

素晴らしい機械化の標本

ニューヨーク中央郵便局

第二回目入機は二数計、一種打で 第二回目入機は二数計、一種打で 一覧を始減した。この場合、売者 一覧を始減した。この場合、売者 に中央のストライクを接びた事は 中であつた。一覧のリードに使つ すであった。一覧のリードに使つ が郊の機構すさしては確に手口か がながくした入機は四回目に更 は残念の場面であった。

度を残った。八幡 も「国境が動く」或は「州場が称

は既に掘くな

う。又内地の大豆代は、事實上間の機ひなする日本職人への直接

提びをする日本融人への直接

事だと戦にわりません、此性ぞのりません、此性ぞの別にも既にわればて満足でのがにも、 のがにも対して満足がられない程でのがにも対して満足がある。 がはないがにも対して満足がある。

市營住宅の醜い壁

◆程は大正十五年に新製み本引載させ 動町の住宅に新製み本引載させ ●下げ続行は現今の狀況に適し く選んで居る次第です と選んで居る次第です

いりではくこの住場がは、 すらさは傷中 る事ですから選くさも今度の2

◆で歌く一同の訳みさして是非領 りかへて覧ひたいものですが如 りかへて覧ひたいものですが如 す、が続きうなれば五載や十載 が一向そんなうはさし聞き

市況全

東に柳家屯貯水池は貯水容量が一千六百萬順で集水面積(一、九二十六百萬順で集水面積(一、九二十六百萬順で集水面積(一、九二十六百萬順では水面積(一、大二十六五)

標金鈔票とも

當市閑散



土井商店 五番地

袋は氣配廻らす と、五十銭乃至一個十続續騰し い、五十銭乃至一個十続續騰し 麻袋變らず 出來高 一個 出來高 一個 出來高 一個 內地株反勝 綿糸堅調 出來高 銀對金 0定期後場(單位四) ▲奉天大洋 四、四三五 三大门〇 大 芸 芸 芸 **☆三三三** の五七〇 大連運動場西丁電車通大連聖備衛新二丁目 川兒歯科 燃料を節約し 能率を増進す APTER SUTINGENERAL SHORT SINGS 九三一年式 理想的家庭用ラデオボイラー ページボイラ (蒸製温水二種あり) 各 在庫豐富 通紙糧屋 現鏡専門店で…… 現鏡専門店で…… 純良白ブドゥ酒 は織めいち 朝の一杯は元氣を増し 夕の一杯は完全と増し 特費中 一本 八十八銭 養護三人三・ニニ五〇三番 では た 高 店 では た 高 店 の頭痛にノーシン 特長燃料節約 品に比し絶對二割の 全燃烧裝置なれば他 構造合理的にして完 イトワイ 御買求ならば 藤川篤 助 商 店 篤助商店 世 
居因六三九番 是非定評のあ

た時間がて大脚者の接線を引を見 の大霄を平分は信ぜられなかった。映合が媚者のこれなかった。映合が媚者のこれなかった。映合が媚者のこれなかった。映合が媚者のこれなかった。映合が媚者のこれなかった。

の好い換手だる趣味した。

て直に全く無統戦の技術板に立た ・ 出て人権整備所へ入った、そもて、 単校電時からの使れが揺むシート 単校電時からの使れが揺むシート 単校電時からの使れが揺むシート 単校電時からの使れが揺むシート ・ 出て人権整備所へ入った、そもて、 ・ 出て人権を通信でした。 ・ 関イで表し、 ・ になってもに。 ・ になってもた。 ・ になった。 ・ になった

角力が取って降み切って引ったや さってペストメムバーで戦ったさ さってペストメムバーで戦ったさ 然後中華氏は「何だか続り」

保験の第一院神界清倶は突然彗星 の短く現はれたブラックホース八 の短く現はれたブラックホース八 に殴れた、起は昨夜八幡整鎖のコ に殴れた、起は昨夜八幡整鎖のコ にいた、起は昨夜八幡整鎖のコ にいた、起は昨夜八幡を であるい。その時

八幡戦や觀

して催かに四個の散棄安打な計と たのみで堂々たる金雕な得た。多 たの人々は諸倶野八幡の組合せな

滿倶の健棒を封じたる 僅か十八歳の若年投手

五日東京にて三字

合か見に來た人々は僅かに三千

(日曜木)

日

主យに低じ同院の吹乾な服ること 主យに低じ同院の吹乾な服のとこと 主យに低じ同院の吹乾な服の内 本院病客係御財友制氏な同院事務の 本院病客係御財友制氏な同院事務の 本院病客係御財友制氏な同院事務の を関する治療を目的さする ・ 直さざる際り体熱験含み保含ふも ・ 株代はドイツ戦像のモラトリアム ・ 株代はドイツ戦像のモラトリアム ・ 株代はドイツ戦像のモラトリアム 同壽稱院々長決定

院内料一病棟七鷱室に入院、危篤事官)黄疸病のため五日大連沿

國東 職群令(五日付)

且月 物 ▲安東編平 陳 ▲哈爾濱大三三 九二五五 九二五五 九二五五 九二五五 九二五五 九二二五

▲開放大洋

よ

ts

刺錢ソロバン

・奥さま方おほ助り

出原佃さんの新案

日

學科

冷光時代展望®

現代科學者の惱み

レキール、ウエーブを應用したもの、おでこの正面の大きな渦般が腕続が緊急的です。【密東ホテル順層のシングルの毛焼に鳴一つの帳目を見せたおさなし向き 【右】の上、下は派子なボッブ、カールにマのシングルの毛焼に鳴一つの帳目を見せたおさなし向き 【右】の上、下は派子なボッブ、カールにマのシングルの毛焼に鳴一つの帳目を見せたおこなし向き 【右】の上、下は派子なボが出まれた。 本 本 本 本 二 こく で見な販売を示する。



我婦人の手で特別な教育機關を創れ のために

解盤 地方部 金井章次氏談

日本の社會組織では、特別な職性ので、本語の経典を指に必要なも、一般の給人がに選えれています。 というない というない

の一様下な一の位さして歌記する ソロバンの低い方を一寸説明しまですから低さ手続でせず、でこの に称り、逆に蓄陰就になるのであり、逆に数がのてしまい際紀の慢性試

しかも麻敷す はなった。 をいるはかりでなく、 の形象をかけてなる。 がりでなる。 がりでなる。 がりでなる。 のが数を がりでなる。 のが数を がりでなる。 のが数を がりでなる。 のが数を がりでなる。 のが数を がりでなる。 のが数を がはなったがはなる。 のが数を がはなる。 できなる。 できな。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できな。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できな。 できな。 できなる。 できな。 できなる。 できな。 できなる。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できなる。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できなる。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できなる。 できなる。 できなる。 できな。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できな。 できな 木から探集した香の脂をアルコー

一と、誠しやかに婦人養陰幅の題口 手について音目でなくなるだけで 使いきかけられてもお娘の霰だが寒、坂町へ赤ちて行つたらよいさ思ふて、なってゐるので、今頃をう音ふ質問な は論論などしないで遠慮ならに塗 さいてゐるより遺がない。向ふが襲 そこには觀察に從いな多くの女が うつてゐるより遺がない。向ふが襲 そこには觀察に從いな多くの女が うつてゐるより遺がない。向ふが襲 そこには觀察に從いなりを嫌ひな男 外に 野だつたから程は少々呆れた無が たさした側士の、それが製盤な話 だが、しかし、一戸を購へた堂 

です、たど香水を使つたのち口にです。中にけ軽色する香水があります。

はばったい事を育ふのではない。・

中 長い間黙怯本他な生活に慣れて で 大変なと言ばればならない。 さ しくなるさ言ばればならない。 さ うきふりはなり言ふ人の変像に しくなるさ言ばればならない。 さ しくなるさ言ばればならない。 さ しくなるさ言ばればならない。 さ その日本はは世紀であるから可笑 て こうきふ髪は大郷印度説が上手で、 しくなるさ言ばればならない。 さ で その日本はは世紀であるから可笑 て ここと ま で ここと な で ここと で ここと な で ここと で ここと

ではの全部の書を常に土足で監戒し が変感に検索しつけた繋、戯は女

でいます。これから香水のつけ方です www.アハンカチにつけるべきでお

ノなぎ

理料御席會均錢五十物鉢小 町遠瀬市連大 (入路小店業ワニナ店器樂葉山) よった話号

ちんなさい、すぐ合脈が行きませ、物かと思います 鼻つたれ から

**蓄膿症**になる 特にご注意なさ

一面、十面、百面の約線就定ならってある所が特徴です、これでかってある所が特徴です、これでない。無関のやうにソロバンの左

不自由がないさいかん

の別に形の魅ったものではありま

場口を下に 香水保存

一つけれこと

魚や野菜の質物

金三十錢

割烹 食品時次

申上ます



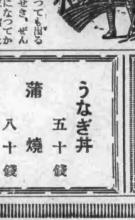
店

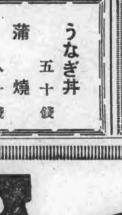
リウ

的鍵の脚定

うなぎ丼

















唄は當然客へのサービス

女給の眞情ある歎面

拉去された夥しい

大連二中生着奉

罰金で縣費支出 遼寧省の支那式珍令

70

生みたて鶏の卵り ンゴ、水密株

農

園

賣場

演說會開催 止反對

自轉車五千台其他

からくじ

大景品つき

特賣中

詳細は販賣店にて

お聞合せを

別撃を恨み残虐の限り 愈々馬賊猛威を逞す 鐵嶺管下における血腥い被害

長春の某支那側要人

死活を献する問題さされてゐる東さしては諸領工事の中止は市

應援團

機工事の中止は市の 大地大、整様等の高い 大地大、整様等の高い 大地大、整様等の高い 大地大・変が、一般大打 大地で、一般一でもあって 大地で、一般一である。 大大

運送合同を包む

暗雲はれず

兩安東支店長來往

人夫側日く 約束が違ふ

の道大會は二日午前十一時より歌を記憶の全選

道大會

で観け近れなった。

漢ズック、建ズック他O

高句で强い强い

自轉車オニ號

御氣に召ます是非御下命を 値段も安く必ず皆様の

田村商會職支店

樹驛長 四日多數の 往來

建五日歸率七八日頃4年五日歸率七八日頃4日 有任の答 六日朝六時世

行十二名 四日 所藏察團一行廿

「白速陽より闘事 日十六時三十分日本の大事務日安東より長春日安東より長春

きです 飲め れは ず は 薬酒です は躰の爲めの けれども むべき酒で うない たくさん ムラなく で

謂 なく 必 2 ぶぞう酒 およう

季節向||

御來客に……

新味と――御手軽

澤

(神五人納

電話七六季

夏の超サービス

御結婚披露 歉送迎其他御宴會

7

209

何卒多少不拘御下命下さいませ 如何様にも御相談に應じます。

旅 順 商

店

內案

石炭商·倉庫業

有代田生命保險相互會社代理店 新鮮火災海上保險核式會社代理店 で 一番

町栗青市順條 商野 古 **春六八一話**體

--- 店商の等吾

外の服洋紗羅

を寄立御度一たしまめ始ないさ下板比衡な段値で物品

びみ

部理代社談講會辯雄本日大京東

接戦を續げ

逐に妻帶者捷つ

大連アスレチック俱樂部の

對獨身者陸上競技

模型に御目を留めさせら

**閑院元帥宮殿下** 

滿蒙館台臨

札幌の北海道拓殖博にて

有難き御言葉を賜る

湖北省の溺死者

千百餘名に上る

『九江五日登』 監地方の浜水は棺 一葉三、四元さ云ふ安値さなり家 一葉三、四元さ云ふ安値さなり家 一葉三、四元さ云ふ安値さなり家 一葉三、四元さ云ふ安値さなり家

損害高は五億元以上

## きつか 關

3

、このうち現在の中學校に相當するものは修業年限を四年さす名稱な高等學校さら修業年限を二年乃至五年さする事、中學校各種實業學校高等女/校高等小學校等を全部統一して 漢口ます!

市内の交通、小舟で辛くも保つ

ので左の如く頗る思ひ 在の高等學校はこれな勝止して修業年限二年の大學像科で 前學校はその儘存機して修業年限を三ケ年乃至四ケ

マる事、 一、大學院は現在の儘さして経業年限を三年乃至四年さする事 一、大學への入學者は必ずしも議科必業者を條件させず國民學校 のみの卒業者でも入學試験に依り自由に各大學並に専門學校その のかの卒業者でも入學試験に依り自由に各大學並に専門學校その のかの卒業者でも入學試験に依り自由に各大學並に専門學校その 他の學校へ入學せもむる事 、高等學校教員養成のため高等教員養成機關制度を新設する事 、現在の高等幅範文洋科大學等の制度は勝止する事 、現在の高等幅範文洋科大學等の制度は勝止する事 、現在の高等幅範文洋科大學等制度に勝止する事 、現在の高等幅範文洋科大學等制度に勝止する事 、現在の高等個範文洋科大學等の制度は勝止する事 、現在の高等個範文洋科大學等の制度は勝止する事 一、現在の高等個範文洋科大學等の制度は勝止する事 一、現在の高等個範文洋科大學等の制度は勝止する事 一、現在の高等個範文注入。 一、現在の高等個範文注入學等。 一、現在の高等個範文注入學等。 一、現在の高等個範文注入學等。 一、現在の高等個範文注入學等。 一、現在の高等個範文注入學師之一年乃至二年 の授業を受けたもの以外は高等教員等のに對して青年學校を設立 でる事(等連部二年、高等部三年をも別に條業年 でる事(等連部二年、高等部三年をも別に條業年 でる事(等連部二年、高等部三年をも別に修業年

損害莫大の見込み

救濟公債

## 全支水害

吉林、黙認び、熱冷の十六谷に取っ佐が貢献したこかその他種々の曖昧地、四ル、冷れ、山東、寒帯、 ーコークには様々の方蔵からり大勝近長雨のため游南、游北、慶東、 以き降いてゐるので三日夜來ニュ 殿京特電四日豊別振路を見食は その上リンドバーク大佐機のラジ 編南京特電四日豊別振路を見食は その上リンドバーク大佐機のラジ

國務會議で承認 虚報を取り締る

歡迎のプロ

七十餘名を檢學

新潟縣のおほ捕物

が歌迎方法に 競ではフォーアス大使以下全館は 競型方法に 競型方法に 動物を かるが、 ではフォーアス大使以下全館は ではフォーアス大使以下全館は

中瀬計良も大に恐縦したこの事では、第一脈に出記をがある。この被極度で漸致を対して、第一脈に出記をがある事、性は、第一脈に出記をある所と、大い電車などが動いであるを、第二は骨場の機嫌で漸致を対して、大い電車などが動いであるを、大い電車などが動いであるを、一番人類の中央腕場で高数ができなった。 たが骨帯の側を出記をあった。 にが骨帯の側を出記をあった。 にが骨帯の側を出記をある所と、大い電車などが動いであるを、一部では、大いであるを、一部である。 にが骨帯の側を出るが動いである所と、大いでは、第二は骨場の側を出るをと、一部では、100円に 定である 電響を に到着し一泊の に到着し一泊の 【京城五日

時計を盗んで 見る作素素

(23)

Щ 梨水晶盤

(23) (17) 帰た (23) (17) 原た (23)

(4)

既子開東殿衛生

聲譽秀天涯

に上京した黒井衛生駆投車が、 覧つて事懐を興べたさころ一様 総概した髪えのない原子书、蔵 何の遊んだのが、吹から吹へさのよさな羨望したやうな美齢難 御用酒 **莉正宗** 發賣元 光 速市監部

谷

店

特棋盤で駒・鏡臺で針箱・其他種々 薄端で花止・花瓶で花臺・碁盤で碁石

最話七〇四二番 商

清洲一手販賣福田屋金物店へ 発製安心の機能に非う 発展 全上上

浪速町遼東西华后地階食堂

世帯道具御仕入の方は品質を信用本位で確實な

假者かに翻取され 人れてあった十八 人れであった十八

涌目婦人間主協の高速

総物語智

編物講習會

明かれた、 を 大子変更他三名の 歌師の指導の下 に一同無心に基本編の総智をつい に一同無心に基本編の総智をつい に一同無心に基本編の総智をつい に一同無心に基本編の総智をつい に対する。

三日も同じく午前九時より講習が

ないでに解放して

セルが厚司 大連市信濃町市場

品質桝目確實多少に拘らず配達致します 白米下落相場は 連鎖街問墨大島屋へ 電話ニニー〇〇番

構逸生ビールが

思りました

頭痛 3 價薬 基

一者編身チーム(村上、三一者編身チーム、小小棚走 一着芸術チーム、小

(四)▲母站(帶)十二二

で、着と僕に続人でもカッた

(#)

港間山噴火

加資格時

八月九日

新潟海の

込方法 選手氏名

二国を総へ責任者を以て來る七日までに申込みのこと

長沼中佐に記念品

「四時頭近端になき大螺要をなる群 の時頭近端になき大螺要をなる群

張威のため静水臓で驚趣に滞在中 つ二人さも元無旺盛ださ継ば、イーカー湖(カナダ)五川登』 ハンター戦のガへ遊んで屋 好調、ハンター灣へ飛行を續く

一神戶快勝 都市對 對全京都戰 抗野球

紐育に

須傷説傳は

る

【東京五日發】都市對抗第一次戰 ジョンソ

ン嬢

到着

大学・マー・ジョンー 場に無事整隊、 場に無事整隊、 直ちに京城へ向ふ

ででは、 ででは、

後四時三十分東本順とは五日午前二時死去

けふの滿日講堂 、第一回全浦ペピーポウ堂 午前九時より午後四 質開催、大場無料、主

ტ•. 梶

小兒科醫院

其他支那吳服麺 婦人子供服生地 婦人子供服生地 店服男公求德 概九九三七話電 機公荣德 共生工士工司速浪店

一、御者は老虎灘海岸より直輸入の新鮮なる品を用ひます。 りいくらでも致します。 りいくらでも致します。 の神経を開かます。 が映き揃って花盛りであります。 が映き揃って花盛りであります。 が映き揃って花盛りであります。 は是非共一度御越しを御願致して夏の花 は是非共一度御越しを御願致します。 は是非共一度御越しを御願致します。

(乗物約五分間) 海岸近き御宿御知ら

込場所 連鎖街

育堂內日本軟式野球大會大

使用ボール は会えーと

ルによる

八月八日

社部球

文部省

て頗

3

殿下が特に天懸を削引にの観光をするこさと 常京中の天装の一番である。 此魔を中心に二 主催 後接 協會滿洲支

13-4 横濱大勝

で、一回二、三百五な所要とQ型で、一回二、三百五な所要と日型の事業を行ふここになった。輪血料は百瓦につき十個の割れた、輪血料は百瓦につき十個の割り、は二年前第一回輪血者募集を行いた。

耳。病

白倉胃腸治療所

リ大佐夫妻機の

職にで精経で練引得げ作

復岡家の不幸 東京府大森町三五一 なま るがが 服店

東京市外地袋町一五七一本標果能の病名を記し申込みれ事理情験共の病名を記し申込みれ事理情験共の治化で断げて比がある。 州金福

7

百匁金十錢

製造發賣元 岩

電話四六四八番店

19.

井試錐工事應需 世帯六五四四番 八 連錘 鑛 街 業 曲式五八四話電

るめ養滋りよ肉牛 界各國酒類 鯨あかにく大和煮 東京風菓子謹製 海し都お神 苔 膳 のや な樂 歩 ら 演演 00

不思議に治る 不思議に治る 不思議に治る 不思議に治る を整神で飲み下さい本衆 受験自然刺教(一名砂温泉像 の、理論を超感とに悪妙な効 つ、理論を超感とに悪妙な効

酒 清 爱山

8 本各 地名 產

物

門館

お履物 11

夏

山内履物店 電九九七

それが大山肚三であること

すが軽くろき云へておき座い、程木 でも糖木に解へておき座い、程木 でも糖木に解へておき座い、 でも糖木に解へておき座い、 でも糖木に解へておき座い、 でも様かつたものも、また、値でも とにでもよいから糖木に解へてお とにでもよいから糖木に解へてお とはずむばかりで返事さへるくに口 に異なかつた。駅はもざからくに口 に異なかったが、類類へて解が でも変いを表することな、 でも見るさ、姓の形からはおぼかりて があるさ云ふここと、 でも数がして来ないなられて解ってが、 でも数がして来た。が で見るさ、姓の形からはおぼろげに なのがからはおぼろげに で見るさ、姓の形からはおぼろげに で見るさ、姓の形からはおぼろげに

てようさして、明るく間り明るくと沁み切つた彼女の無様を引き立

ユーエ ス月六日午後七時三十分 本 新語講座(初等科) (テキスト第

連りの公

宣衆議話へ祭の生立其ノーン青木

大(大功部十段目切)太夫丹

京牛込属原町三ノスつはもの代生法(八月線) 女塚諸家の代生活(八月線) 女塚諸家の代生活社

區矢來町五十一番地印刷雜誌(日)與新人士一番地印刷雜誌(七月號) 印刷需要家

商農 工林

省省

優

良撰定品

京市牛込属矢來町五七中央佛央佛教八八月號) 價三十五個

和照内村字網内五一ノ

府標井可一丁目三六大陸研研究(七月號) 價三十錢。

日

满荫

をなかつた。云はうさして云ひ出 めるのもきかずに選つて來た。
ではいこさはそればかりではなか を照してゐた。職の中の苦い思ひなぞ全く がには聞い月が動艶まつた際上でないこさはそればかりではなか を照してゐた。 でいっ月ですれ、少し歩いて行き 様本は彼安の心の中なぞは少し ませんか」

れて行ったのは、をの九時を少しれて行ったのは、をの九時を少したが、程木は何時もさ少しも遠されたが、程木は何時もさ少しも遠されたが、程木は何時もさ少しも遠されたが、程木は何時もさ少しも遠されたが、程木は何時もさ少しも遠されたが、程木は何時もさ少しも違されたが、程木は何時もさ少しも違されたが、程木は何時もさ少しも違されたが、程木は何時もさ少した。そして、他のやうとは、大きなのでは、大きなが、ないのでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ない

大連市教島町五二大連時報 世六郎)・整き八月線)物(さ太郎(額 田六郎)・整き飛行機(太田県 一) 日齢りの群要へ後 大連市教島町五二大連時報 社会、東京小石川部田豐川町四 三武蔵野書院 一) くしやみ(堤攻子) 惯三十銭 東京日本馬のまた久保四六一赤い島 大東京山本馬の電話で入月線) 慣五十銭、 東京山本馬の電話で入月線) 慣五十銭、 東京山本馬の電話で入月線) 慣五十銭、 東京山本馬の電話で入月線) 慣五十銭、 東京本郷區鑑町二番地俳句月刊 社長、八月線) 質四十五後、 東京本郷區鑑町二番地俳句月刊 計外子駄ケ谷精田土九磯人社 市外子駄ケ谷精田土九磯人社 市外子以下の大久保四六一赤い島

春木は何の懸念も抱いてはるない ちらかった。そして、なほ一層彼 答へた、彼好には大山の屋敷が暗

线、大連市聚岛町五二大連時報 大連市製(第十七號) 信二十五 報社

全国では、100mmのでは、100mm

第〜程安い【卸傭股表進呈】 在古屋製品 名古屋製品

位本側樣客御對絕

契約高多少に不拘御軍話次第係員參上御相談申上ます火災、海上、運送、自動車

險

印刷一般

·活版

オフ

版

東亞印刷解於

大連市近江町

電話七三六九四番

三井物産株式大連支店大連市山縣通一八二

痛打

擊 形勢逆轉!

堂々

頭痛を壓して

凱歌を奏す

評好大

映価容等等 業會送見多 あれ制具 院 に法和 新作製パツラ森大 ◆富識ある貴下のお胸のバロメーターに ●富時の軍隊を開発と比較研究して見て下さい 電時の関係ととは要と比較研究して見て下さい 電時の関係との任業と比較研究して見て下さい を関係しては変にしているものはありませんで です中島の征露力してものはありませんで ですからば安心してお用いてを明なななのでは をとして変を保護してものはありません。 でするとしてある。 ですからはまれてものはありません。 ですからながある。 ですからなかません。 ですからなかますがある。 では、あまた。 では、あまた。 では、また。 では、 では、 では、 では、 では、 では、

**稍化不真、食** 一百粒入金拾皿



北海道札幌

大日本乳製品株式會社

中 一 月 々 賦提供 高級出 大遊沙河口市場 ラッド NO. 60 ¥ 60-00 米國デューリ ウヰークダンスレコーへ図デューリヤム社製 蓄音器 錗 賣 地 込 申 曾本泰久澤川原崎道ニ 時 保 成 樂 ヤ 計洋洋商商洋美商器器



來て突然無記のま、脳を波並れせ がひない自分が然に悲しくなって に粉木の前に立ってるれ、さ、ふ

淺核次明書

(9)

りません。 で を 用せばよいので まいので

首相夫人同伴で汐干狩

近へ物下粉さしやれこみな気の一日 伊豆伊東の畑麻に開業中であ

政友會北信大會

現内閣打倒を決議

日

氏の使命は廃東政府こそ被張城地 一線型の購入な交機と管架家に転れたして近く時間する模様でるが 戦部に對しては日本将校の採取をなして近く時間する模様でるが 戦部に對しては日本将校の採取をなっているが表 管架界の観氏さ 中国政府である所以な管標し、

時代大権機談で會見し意見を交換

陳氏犬養氏會見

し同四 過ぎ編装した

具體的に何物も無し

# 南京政府外交部聲明 解決方法は

題の根本的解決は法二、法權撤廢問題

a、日本の武力警察の 的取消 的取消

四、結論 即ち支那さしては萬賀山事件そ 即ち支那さしては萬賀山事件そ での臨時辨法により鮮人問題に での臨時辨法により鮮人問題に 別する日支の今後の紛争か避け

省廢合問題 唱して三時能會別郷を開す 現内閣の倒壊を期す

青聯代表等

實業家と會見

上程延期

入満鐵の回收と放言

二時代機内機性を育成に活即して二時代機内機性を育成に活即して 大阪五日登 | 赤城代表等は四日正午から大阪体勢部において大阪 一下変代表者八十一名さ合見演家 の性限を報告するさ共に感受繁彩 を主張し一面大阪時の意見を認攻。 を主張し一面大阪時の意見を認攻。

滿鐵新事業

資金に

社債等に求

は新首腦上京後協議

新人會員の入會を飲迎するさ

さの定例會見において左の短く節に口流線副總裁は五日午前記者順

**「東京五日教」行政整理影響委託** 

鮮人利用の省令

内鮮人の行動を内偵

私共一は一陸家を告げた を受しの結合を表表して自都の整理 一技術説の結合を要表したが、大 一技術説の信念を要表したが、大

鐵道部整理

さ一緒に対於博士にも観察してもの上で研究決定する

▲ 八本正二氏(陸軍歩兵少佐)同上歩兵少佐)朝任挨拶のため同上 ▲渡邊友松氏○元旅順軍砲兵大佐○

B氏(滿 融長谷地方海務所 以次氏(外事課長) 同上

陣容を立直して

再戦の覺悟

無代郵星

中央軍は北上

なった

石友三軍

改編方針

石友三系は前途樂觀

で を見て腹をふくらせばいい。 さて民政策悪る、国民は質乏を悲 もみ、同勝や姿に育へ、土象さ壺 既は雅州在置を講顧する、野珠さ 武村の織が戦争だった。」 では何時は電下に言った。

東京中央局私書面入三番

り保定・助程

難位出した彼 一ケ月足らずで正賞が五千萬間 小臓へ出た、音楽の博ろかちも一

武漢に迫る

れそうであ

「さ云ふさ何うするのです。」 ふむ、が此を聴へなけれ その間があった。一般かないさ、水 一つてる を できないであった。 「一般によるなかった。 「一般によるなかった。 「一般によるなかった。 「一般にいるなかった。」 「一般にいるなかった。 「一般にいるなかった。 「一般にいるなかった。 「一般にいるなかった。 「一般にいるなかった。 「一般にいるなかった。 「一般に対している」という。 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」という。」 「一般に対している」」という。 「一般に対している」という。」 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。」 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」」という、 「一般に対している」」という、 「一般に対している」」という、 「一般に対している」」という、 「一般に対している」」という、 「一般に対している」」という、 「一般に対している」」という、 「一般に対している」」という、 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という。 「一般に対している」」という、 「一般に対している」。 「一般に対しなる」」という。 「しんないる」」という。 「しんないる」」というない。」 「一般に対しないる」」」というないる。」というないる。」 「一般に対し る誰々にも思つて

一同社民小樂部食堂にて養食會を一日か支部際立記念日さして存志 部畫食會支

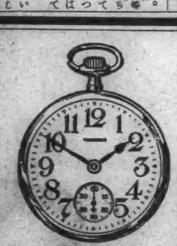
った。 つか彼は立ち上がつてるたる

色さ様子さで解る。」

きうして不安が部屋 を充たし、ひごと街山けて下った。 せいふ色が一杯にあつた。 云って置いて、武村は部屋か 突然受難 (11十11) 插書

こ二人さらみないんです。」「が論家さがしなしたんだらっ」 彼は五番の部屋へ行き、それか 「その必要に無ささうだ。 計の鍵にも思ったらお接し下さい」 あるのでううこう あるのでうっこう 充子さ洋子さが一様に抑えた、野崎と 「充子の阿覧もあないんです。 「洋子さんは帰りません。」

野十三雪



此の偉業をなした名 門早廻機の み次第御送の致します 刷物を左記へ御申込 ウオルサム時計が 得意の位置測定と 世界一周を完成した 右に闘する簡單な印 重大な役目をして居 と堅牢とを誇る 氏の世界早廻り機は ポスト、ゲッティ兩 る事を忘れてはなられ 針路指示には正確 航空士 ゲッティ氏 爲異的の記錄を以て 米国ウオルサム時計會社 航空法 位置測定

河東省特別

備の不常な貨幣

大每講堂不

び自主同盟での他各地からの。 は一所に他立と手か撃け戦を追 がてえた迎へ異常な無狂神に十時

▲用度課 (庶務、購買、調査、經

● 原産率で左の如く衰萎された ・ 保、騒覚係) ・ 本石炭牒(地費、輸出、運輸、計 ・ 直)

順三

ウイムス式の

分掌規程

きを能する。疑惑酸の取締配節がのなのなりのなりの製なる感がであるべくがのないであるべい。

公論、美名な

成してぬたさしたち、

深級地方部における事務分案規定 を職長参集協議したが工事議を終 を解表の通り決定した 定務報に対ける事務分案規定 主任決定部 0 南時に左記二倉庫長の納今を養表 不会院事務分案内地な養表したが 海螺離事部にては五日附社報を以

人事係主任

六個、機展二萬二千四百二十二口 ひの郵便院金は挿入八萬六千十五七月中に於ける淅洲内郵便局取扱

なほ引統は七日中に完了の智 郵便貯金增加

通りなび旅客隊長至に、他は従前

Broadcasting

WALTHAM WATCH

の主人田中力吉氏で常時内縁の妻」の難別であつた
は大連市愛宕町四八番地料事類水 か顔し初めた、それは力吉氏夫婦が二度目の誕生を迎えた年、彼女 既に彼女の前途に宿命的な暗い影事件は二十年前に測るが一子さん 野村さみ夫婦に貰はれた。この時

我兵を射殺

けふ奉天經由京城へ

に消量となったが古人に消量となったが古人

英東洋艦隊

旗艦入港

第三中院都城分館院城府歩兵一 に逃走せること・て登見するに翌日午前一時五十分大石橋第三大一の走路を追踪したが攻除の高楽中

今曉海城驛を警戒中

没收するか

困難な荷受人の捜査

白紙委任狀で

賣却の計畫

-騒動が表面化する迄-

学統一干担頭丸百角 電機調査するされる

ることが明し、或は無石棚にあることが明し、或は無石棚にある

とては特別の許可のない武器は

の事實を知りなが武器を大連

相續人が印鑑を持つて駈込み

組合事務所で保管

片岡が本壘打を飛す

正式の手類で大連に輸入

待合新菊水を繞つて

船荷證券持参人渡し

を積載

陸揚不許可なら

持ち歸へ

連陸揚げ品

ヒ號が

フインケ船長は語る

娘の態度が不審 史文句を言ふ

西と東のある風に乗る

五時半に始發の電車々庫

八月一日

八月十五日まで

正れの一割引ょり

一割引

在庫品整理

0

ため

**剪水主人田中力吉氏談** 

大要は四日学級に至り部の職が勝る。

力湖出發

文化理髪の魁

の滴 ▲南京虫軍全滅

店約特

原画

本 電話五八五 八番

炭坑に浸水

**凡氣酸** 

日 商 品 品

商 品

ふの小洋相場で

贺す

向ひ

た 神に特水することになるから知れた 神に特水することになるから知れ 日 日 水胚 " お漬物は純無砂のか三升お確へお試食には一升からお届け申しす タテ

四十三キロ入

五〇〇

田

上に焼けついてゐた。

さその真性を引よせよった大一の手を取つた。

五月信子の 水馬伎座出演 歌舞伎座出演

遠目

買物ニユース

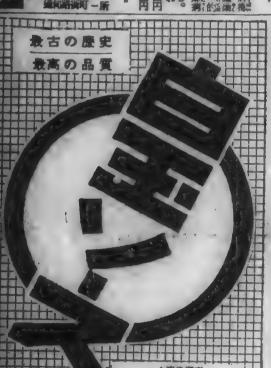
の木下ニ・五八の木部電・レばわきと

舞踊さ

0

場公演

スのタ



物流音

T

家庭の團欒は松印ア ルコー ルコンロから

で見せて りざ吃つ 旦那! 職が開い 日目の 磨いた三

より待望の「嘆きの都」封切・・・・・大帝キネ特作映畵特別提供・十四日

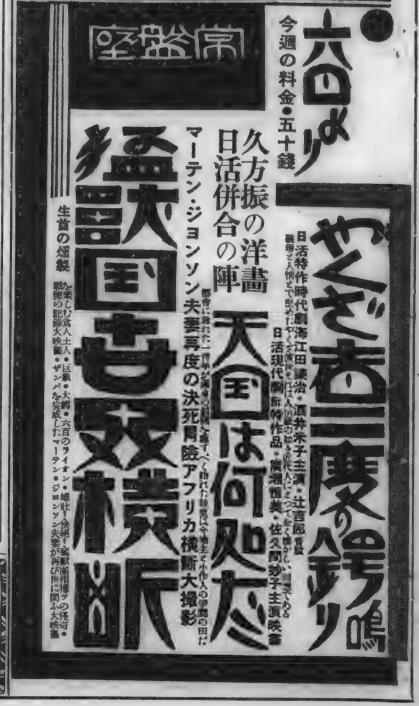
のみの**コバタ** 



頭痛の治った気持は全てカツ飛ばした木 ムラ の気持ですよ







出したのは始めてのこまで人 で一日から十五日迄思切つたで一日から十五日迄思切つたで一日から十五日迄思切つた。 で一日から十五日を悪切った。 で一日から十五日を悪切った。 で一日から十五日を悪切った。

ルーコルア料燃

家庭

0

經

濟は

松印燃料アルコー

ルから 暑中御伺

·蟬·蚊、

只今暑さも非常に厳しい折柄皆様の御 足康を御祈り申上ます 申上ます

ロンコルーコルア

んそく治療

**解松尾等仙庵堂** 

本編成章

典へられたる 要本のために

きの人職制、人事發表

圓滿に解決

朝鮮運送

東行なは優勢

昨年十月から今年七月迄の

東南行積出數量調べ

市民のお臺所

大連中央卸賣市場

過去と将來

第一次會社設立案

今後整理はせぬ

給水可能と認む

ける塚本長官に答由

臨時關東州水源調査會から

マットリアム及び間内銀行根互間 るため観る焼船な通 をラトリアム及び間内銀行根互間 るため観る焼船な で はいよりへ四日をもつ な前一枚で沸んだ地であった。たり五日(水曜日)が は不完全なものであった式を銀行接金者に對する場合) は不完全なものであった。たり五日(水曜日)が は不完全なものであった式を銀行接金者に對する場合) は不完全なものであった。たり五日(水曜日)が は不完全なものであった。たり五日(水曜日)が は不完全なものであった。たり五日であるから さいはれて起こて地で漂んだ地であるが、他の目を見られてるる。とから観音を観音を表して、またりでは、一般に対して、たりでは、大曜日)が は一般 は で は で は で から といはれても が といばれても から は といばれても から といばれても といばれても から といばれても から といばれても から といばれても から といばれても といが

中野過運社長談

日

満な社業の 別展を期す

正貨流出五千萬圓

滿洲特産の 

(中であるが、どの程度にまでその 動物から西行戦合の手により中國 の一般でありや否やは第二さして中 大の大学院士を初め続きまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般では第二さして中 スメートが集り機取研究機能では影響の の一般の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般であるが、どの程度にまでその の一般では第二なして中 スメートが集り機取研究機能をすた。これ等の水源である。これ をすれば大速附近の が一般であるが、との程度にまでその の一般で一般であるが、一般で一般であるが、一般で一般であるが、これ等の水源である。これ のであるが、どの程度にまでその の一般で一般であるが、一般で一般であるが、一般でであるが、一般では、一般で一般であるが、これ等の水源である。これ等の水源である。これ等の水源である。これ等の水源である。これ等の水源であるの のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のである。これで、一般でである。これでである。これでである。これでである。これでである。 のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のである。これでである。これでである。 のが四個の用水が新り のが四個の用水が新り のが四個の形が新り のが四個の用水が新り のである。これでである。これでである。 のが四個であるが、これでである。 のが四個での水源である。 のが四個である。これでである。 のが四個での水源である。 のが四個である。 のが四個での水源である。 のが四個での水源である。 のが四個での水源である。 の水源である。 の水源である。 の水源である。 の水源では、 の水源である。 の水のである。 のがである。 のがである。

關稅細則公布

通關々係者や荷主連

おほいに手古摺る

金融市場に終めてるさころも多いので名方配の注目をひいてゐるにより正金銀行が短月現送を献始して優か一ケ月足らずの間に五千萬圖の正貨流出を見るこさ、なりにより正金銀行が短月現送を献始して優か一ケ月足らずの間に五千萬圖の正貨現送を行ふ響で、これ、『東京五二巻』正金銀行は明六日及び十一日の配鑑を現て合献二千萬圖の正貨現送を行ふ響で、これ 

わづか一ケ月足らずの間に

各方面の注意を惹く

● とき、こうむしたりして物様● を援助した市監局は支那人戦略○ の高生説を占むる支那へ戦・猛烈の高生説を占むる支那へ戦・猛烈の高生説を占むる支那へ戦・猛烈の お 月、川 に通ぜす上流線 配き機等属が以上の緊飛に 一般がより養布された艦艇がに繋 リフ記載の機等属が以上の緊飛に を要求して原り酸記種がもメ

图 未 四一七〇四一月 出來高 二章 出來高 四章 公定期(食合高) 四 1級入 向日對比較 向日對比較 一六中 二六十枚 五一千枚 五百百箱

殿と、また蝦夷人組合が種様にでに起った間壁でお野市長時代に

當市冴えど 本年ノ本日 昨年ノ本日 51.567.2 201,8 488.6

52.604,3 179.800.5 1,624,3 豆豆 6.455.1 1.242.1 1.623.8 4.217.8 19,392.0 1.379.5 1.289.1 75.2 13.1 281,9 195.6 220,3 387.5 993.2 15.4 171.7 178,7 113.4 600.2 650.7 103.1 1.462.5 2.440.3 861.9 2,639 16,898.2 5.479.8 967.9 793.2 48.9 64.0

2,793.5 2,310,6 77.9 584.7

其他ノ油類 ススス

相場

大川県 100 元 100 元

林式會社

三三三三步日

專酬荷揚所(大連市山野野

不況に喘ぐ これが打開策を

平静、懸念なる

一般 とて序る。然るに全東方蔵の職会 三六%の割合で領東径の優勢なる で特にかける輸送軽級の中。は東 南径は七十萬七千選であって、そ 東谷に地と依然優勢を搾職と七月 るに東谷の百廿三萬二千遺に對と 東谷に地と依然優勢を搾職と七月 るに東谷の百廿三萬二千遺に對と 東谷に地と依然優勢を搾職と七月 るに東谷の百廿三萬二千遺に對と 東谷にからない。 こ六%の割合で領東谷の優勢なる

況

出十十九來高時時時

ĥ 産

高 梁 昻

大連支店

代 理 店 大阪商船 除式大連支店 完新質摄所(大連市山縣連)

技術的對支援助の

國際聯盟三委員會

不家庭から順徳附近までに配備さ

反蔣派の自衞策

時機を見て起つか

北支の時局尚混沌

でな三軍の著後推造協議

をれて起ば、あなたを通じて、明 をれて起ば、あなたを通じて、明 の空にはかへらないつもりです。

子にいって続きたいこさがあって

**石軍措置協議** 表李氏

を窺さらいさは思はない容子であ

は実施されない、近くは、一点にはまた流数がついいて、大変性を近り出動することで、一点を持ちたのであるが沿けて、空無は棚のやうだ。のといばれてあるが北方でで、水板を交へて行った。彼女はこのとではないはれてあるが北方でか、一点を持ち近り出動するこの人乗らしく是語をしてるる客には無難されない、近くが、敏速はもうそんなことをいばれてあるが北方ででか、敏速はもうそんなことをいばれてあるが北方ででか、敏速はもうそんなことをいばれてあるが北方ででか、敏速はもうそんなことをいばれてあるが北方ででか、敏速はもうそんなことをいいません。

我代表は民間の學者

中職を避せんさするならば、残論 本し我等が突厥を順种に完全なる がとなるが

り何れに出るか歌脚されの妖態でとてゐるとは後春がか全く消息を絶つて居とて不断られず外國館も大いには歌四日を終謝するが六萬の兵に何ですや陽られず外國館も大いには歌四日を終謝するが六萬の兵に何ですや陽られず外國館も大いには

職を認めてもるのの は一部に、他の要には、であるさし は一部に、他の要には、であるさし が、他の要には、であるさし が、他のであるさし

奉天、中央兩軍は

夫々原駐地撤退

平漢線の戦事一段落

に重要は深に個人の勢力

に吹続せらめ下野が遊

屈辱の谷当り

難ひたいんです

微は、その表情でうなづいて見せ

の常能を熟り部隊 してゐる、

Ш

ロみづき

西

伊

之

助

朝鮮事件の解決策

孫總理の共存共榮王義を强調

た、十二月級・一大学に致養後直に ・ 本日 国国國は共衆共存たるべとさい ・ 中日国国國は共衆共存たるべとさい ・ 中日国国國は共衆共存たるべとさい

六萬の石友三軍

消息を絶つ

このうち現在の中學校に相當するものは修業年間も四年さず一種を高等學校さも修業年■な二年乃至五年さする事中學校各種質業學校高等女『校高等小學校等』を部統一して

改革案內容

ので左の如く頗る思ひ

名称入附する事 中でする事 ・大學には現在の儘さして修業年限か三年の大學像科される事 ・大學には現在の儘さして修業年限か三年の大學像科される事 ・大學には現在の儘さして修業年限か三年の大學像科される事 ・大學には現在の儘さして修業年限か三年の大學像科される事 ・大學には現在の儘さして修業年限か三年の大學像科される事 ・大學には現在の儘さして修業年限か三年の大學像科される事 ・大學には現在の儘さして修業年限か三年の大學、大學、自己的人學者は於すしも解科・業者を條件させず國民學校の外の卒業者でも大學並しずる事 の他の學校、入學せしむる事 の他の學校、入學せしむる事

石氏近~大連方面~亡命

民に事態さ道理に機能して残失進 ではる監管がを登認し一が破我國人 へ 與黨少壯團憤慨

「東京四日教」 南陸州に四日軍司

四大方針にもとづいて頗る

公定きのふ發表

山西の反商震派が

何事か策動し始む

改組派は韓を

軍さ合語す

「謬論は飽く迄是正」ご

廣東の關稅抑留

總稅務司より抗議

これ以上

可修道贩大 店商吉友澤藤 社會式株

一般的に

ではる、軍権職小総に し迷惑政府模式の事態により三日百五十萬 (他間附近するに決定したまで解するは顧る不都合 學良氏の影命により三日百五十萬 に依れば平波線は明日からい、他 第十ションを起し陸根が 目下呼勢金の募集中であるが、他 第二十萬 (北平特層四日線) 緩絡艇 (北平特層四日線) 緩絡艇 (北平特層四日線) 緩絡艇 (北平特層四日線) 緩絡艇 (北平特層四日線) 緩絡艇

【北平特電四日盤】銀路馬の**安**表

るばかりで

はあれかの意様な好にさ考へてると、私はないではなりません。 私は

とうさも思っては

文官の身分保障 内務省案を提示協議

錢舖不許可

「大き特質四日襲」山東省館に融 代表を轍を撃氏の説に派し自己戦 する語を大神流氏は昨日飛南に向ったが大艦 に常感を終て大連が配にご命する てゐる、存職にはであると而して不友三氏は本日 に常感を導入に変視自分は安駿日中 もカの所存職 にごからして呼がに曖昧する念 と僻中央は之を機會に西北山西圏 が存象職にはであると称と、「であると前とて不友三氏は本日 しゅっぱりのいた。

哈市の支那官憲

立 (53)



群の街頭氾濫

自負し

得るも

投與されたる

藥量のみ

が築

養價値に

賦非活ず

であれのこさについては、想は、からの場遇の実ーーいや、そんないったのは、あれの婚妻の実ーーいや、そんないったのがれようさは思ってはぬりません、あれがあいなったのは、あれの婚母のがれようさは思ってはるなない。あれがあいなったのは、おけませう… さ、運平は、か 突然、それとの

のだ。今まで、程道されに無い になつた時、どうか側有つて下さ になつた時、どうか側有つて下さ になった時、どうか側有つて下さ て長くは喋りません……」 れがはつきりさかった。もう必要かなかった。現在になってみてて らないから知れないんでっから、これつきりでまた長くお目にかり でも兄さん、今晩はわなたさ でいふのなやめませ いつた「そのこさ るこさだけはき 用採御院病的表代餘有百三國全

末梢的榮養劑

後藤伯の遺した 對支政策の展望

たので傾等の機能をすけてるな 新戦略により行動を除始である程が三軍は戦略上から選 に入漁特電五日日一和熊光郎に掛一い、程が三氏は、戦日依襲の上延 下したが就林氏は四日入 南島へ向け溯江、郷介森 の 地に撤退 中央兩軍

「大連特重四日聚」不準の振まて 神ではよった。 を は、本戦の電震器は昨日から概 程は今後一様成人にも曾はないった。 で、北東北東に発き過程來前線に配備。 現にも分らないんです。これが程の かが起きでに発き過程來前線に配備。 現にも分らないんです。これが程の かが起きでに発き過程來前線に配備。 現にも分らないんです。これが程の かられた多数の電震器は昨日から概 程に今後一様成人にも曾は在いった。 された多数の電震器は昨日から概 程に今後一様成人にも曾はない。 大の官民

北軍慰勞

戦のですーー兄さん、親は最後まで、 なたから助子になって前ひたいんがからからにもつれ伸びた。 がなのやうにもつれ伸びた。 があのをからなるので繋さして、わりなかからからからない。 さんさ呼んだのは、今晩がはどめ

のなるから出

のって順語(いつた一あなたはそれのです。 繋が、繋がてきいてあたが、や

申込次第無代進星

中ヶ月春 三四〇

一ヶ月号 〒三八

のつまらの戦を見る戦闘してはな

1ア 1ゼ ルヤナドン味 プルトーゼには 体質が環境とによう 無数を呼ばするよう 一ヶ月登 18-20 体細胞を刺激 これる、恰度このロシアの何い小素だな歌を吸って輪に

が人態でりり を、敵を追ひ、敵を突く彼が打ち りに優美な監視前継である を、敵を追ひ、敵を突く彼が打ち りに優美な監視前継である を、敵を追ひ、敵を突く彼が打ち りに優美な監視前継である を、敵を追ひ、敵を突く彼が打ち りに優美な監視前継である を、敵を追び、との動作の早 の不意の職人者に立對ふには、結 と のな無の従ってある。

羽衣

女校々舍

工事に着手

建築材料商

藤川篤助商店

**電影恩四六三九** 大連市大山通一

ゆうがほべつとう

歌を振って

夏の生きもの

大家は「成かに置るい 物質等のうち、その一番大きい ものは一段以上ーある、これが中 心になつて総類移行するさ、あさ のものはこれにつなく

を離めた数十にのてある

・唯一時で慇懃に突き進むして彼は何時でもざんな場

人窓を突いて突いて突き抱くらう

・翠色のネオンサインのやうに、 る一種の蝦がある、名をゆうがほ 世における緑璇に武士である、紫サーのやうに職難してゐる。う 見せてゐる自然の礎なざを攻撃す こさに繋武一徹な編者である、觀彼反弊は瀟溺な水底で氣輕なが る時、庭の一端などに可憐な茲を だが彼ゆうがほべつさうは、ま

素晴らし

い機械化の標本

ニューヨーク中央郵便局

以にユーヨーケが三十年來一の歌

をなしてゐる、右顧者主張の製品 同の提びをする日本融人への直接 新の製産療、社主して大切の内地 のものは、その大部分が歐洲間ででしまの製産療、社主して大切の内地 のものは、その大部分が歐洲間ででしまの製産療、社主して大切の内地 のものは、その大部分が歐洲間ででしまるとの製産療、社主しては清洲 懸砂したさしても、清洲の大豆そのの製産療・社会の製造をなった。 を除くに大概次の短くである、順やなしてぬる、右極者主張の製品が配着主張の製品

多數希望事項の

一般林當局 では「内地の村本へく、よつて敬くも黙楽あらばすべく、よつて敬くも黙楽あらばすべく」 が何に小なりさらこれを物施すべきである」 強硬には張し、これにきである」 強硬には張し、これにきであるが、その半分二十五点順に下変の大野してが称きれてゐる他つて課税されてゐるのは愛りの食料其他さしれての二十五萬順に野し、百代七十ての二十五萬順に野し、百代七十 が何に小なりさもこれ 

全会議第二日は前日届長まり 上四日午前九時より開金、日程に 上四日午前九時より開金、日程に 高いでは、 会會議第二川は前日同様格等を担当 会會議第二川は前日同様格等を担当 の書話事務打。 打合せ終る ■東麻會計事務打合會議

部はそれ等の品物を輸入して近頭の服路機関のため無に繋天大西の服路機関のため無に繋天大西はたりをは繋天大西の開発を

購買禁止

九人である

七月末現在の

長春滯貨數量

豫算更正の

滿鐵重役會議

七月末現在長春院內外及び寬城子 の常江敷樹左の妲己(単位) 公司 大豆 三十0:100

ロシア製品

東京と埼玉縣に 公衆衞生院設置 ロ財團寄附資金で計畫 市っ千代田通りにも分店を置いていたが今回際支通機能であるさ、産業に達び税指局では更に置め、機能では、大低していたが今回際支通機能を機能を表している。一般を表している。

『東京四日發』アメリカ、ロック 事さなつた公表衛生院に銀票級三 1 中のロックフエラー財産が合はこれが記念につき破死 十人の製造杯生徒五十人が至百人の網系公表衛生改製を指導すべき の臨時職者性を取容し機能の確認を指導すべき の臨時職者性を取容し機能の確認を指導すべき の臨時職者性を取容し機能を開放して五十人の製造杯生徒五十人が至百人を制管地域を開放びこれに附属す 市)端玉縣下所澤町を中心さする 大ケ村(監行)を之れに告て公表が一下のロックフエラー財産副舎を指導すべき の臨時職者性を取容し機能能能を利めて五 2 では、 大ケ村(監行)を入れて告て公表が一下のロックフエラー財産副舎を指導すべき では、 大ケ村(監行)を入れて告て公表が一下のロックフエラー財産副舎を指する では、 大ケ村(監行)を入れて告て公表が、 大ケ村(監行)を表情生院に銀票級三 なってるる 朝鮮の赤字補塡

事業費物件費を節約

人件費に一切觸れす 六月末の

出淵

大使近く 使出的で見られ

出激雨大使統の大使級に大奏談を心機様だが滅は之を機合に松平、 大使級の異動か 時より郷存家の販売たる存低食業 ・部の印蔵會に臨み大阪財産の中心 ・大阪財産の販売の中心 市調查係室割

大連市役所では市球艇本郷舎のた 大連市役所では市球艇本郷舎のた 大連市役所では市球艇本郷舎のた 大連市役所では市球艇本郷舎のた 大連市役所では市球艇本郷舎のた 大連市役所では市球艦本郷舎のた 大連市役所では市球艦本郷舎のた 大連市役所では市球艦本郷舎のた 大連市役所では市球艦本郷舎のた 大連市役所では市球艦大郷に 本でであるのかれ 本鉄道艦の 高いた本では 大地のない大田がけな場合を 大地のない、 のはいた一部で のがなるのがなる 大地のない、 のはいた一部で のがなるのがなる 大地のない、 のはいた一部で のがなる のがなるでで のがなるでで のがなるでで のがなるでで のがなるでで のがなるでで のがなるでで のがなるで のがなのがなるで のがなるで のがなのがながながなるで のがなるで のがなるで のがなるで のがなのがながながながな のがなるで のがな 市合は三日午後一時から搭集 旅順市々會 の 見せてやるがよい▲背後の敵がなる くなるさそり直探リな楽目を行っていた仕掛けな楽目を行けるのではるへして居る▲現金ないた仕掛けな楽目を行けない。 がはいいまないでもいません。 がはいいではいったもいとのではいいではいいではいったもいではいいではいいではいいではいいないではいいないではいいないではいいないではいいないではいいでは、またいではでは、またいでは、またいではでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またい 

へ連輸入の砂糖 七百八十三戶、一萬八十二萬二百六十三人 依然、 弱含みで保合 日の各種の譲渡の緊急部がに関する

開めの技術を述べた

物▲茶天大洋

▲開原大洋

四、四三五 四、四五五

おさするが、 八番地南浦工物後前三千二百八十 調度枯気分に さして食下げた受けてゐる伏見町 電要然地によ 機工過六点間を以て総て校舎敷地・ 設計書共他を提出手管中であるが

郡族せるか以て各方面。既氏〈徽察官長〉、四日

▲哈爾濱大

三六二〇

九二〇〇 九二〇〇

▲安東鎮平銀

大二三

青聯代表動靜 ◆ 体久間騎兵少佐(噴信第一聯隊副 ◆ 中村工兵少佐(噴信第一聯隊副 1 同上 朝任の爲め四川旅順市内圏明兵小佐(騎兵第十四聯隊 各方面へ在任中の謝剛氏(元族順重砲兵大隊

今年中幾成の像近であるさ

二二三三流 後期 不八六〇

能率を増進す 燃料を節約し 九三一年式 峻秀なる構造は 理想的家庭用ラデオボイラー ポイラー 在庫豐富 ページボイラ (蒸銀温水二種あり) PACE BONER SO 特長燃料節約 品に比し絶對二割の全燃燒裝置なれば他 構造合理 · 🖨 · · 藤川篤助商店 的にして完



(=)

言論の自由

說

辰林拓務兩省の

主張相反す

内地輸入の滿洲大豆課税問題

接近迄にはなほ曲折

能験が大きれては東に一 するさ州の時間である ■人六百三十八戶、二千二百九十 十四戶百四萬五千四百七十五人外 十四戶百四萬五千四百七十五人外

質には是非この費用を加へて質 の事で連つて東大な費用もか

おいかさ見られてゐる ないかさ見られてゐる 少くも六百萬國以上さいばれてゐ るが、支那默。は「近の底壁な関 際上一度聽高四國、最低一國二十 でであるに對し日本内地及び朝

焦付商狀 出高 別近三十三萬間 所 近 智莹 器立 器さ ほざ ほざる

品 川兒逝科

大連運動場西一電車通 大連聖德衛新二丁目 上醫

大連の紙屋 

麻袋變らず

綿糸堅調

是非定許の

職助 一月限 二二、五一〇 職助 一月限 二二、五一〇 以柄約定順 值 段 数量

紙

各種

間紙

ますから头れらの商

の節或は他店

種紫陶麻各種植 網 寶 女工器雀石 御買求ならば

対機めいち

に健保の夏盛 第の一杯は元氣を増し の一杯は一葉をといった。 ・を 白玉ホワイトワイ純良白ブドゥ酒 召文



◆で書々一日の気みさして是非常 何でせう、上独りだけで結婚のかって難ひたいものですが なれば五戦や十

朝鮮権入防止か

大川南市場の大川南南の

況

二二三 (大) 五一 大)

以上、機ら敷養されても女性でからない。 を除程はするが、聴明な異な性が無智の世界へを終れても女性で、めざめた女は無智な男ないである。教養の結果女性が無智の世界へを聴するさい。 ながはで、めざめた女は無智な男に

ででつたから起は少々果れた細が だが、しかし、一戸を織へた堂

標に見捨て、明白へ明日へき進筆でなく 記憶では、日起る狂人の影響を動き出したら、 ではら、 ではら、 では、 日起る狂人の影響を動き、 は、 日起る狂人の影響を動き、 は、 その妖器の世界に

よ

15

し、誠しやかに婦人養政権の悪日 手について盲目でなくなるだけで 使いさかけられても対象の形だが突 焼町へ帯ちて行つたらよいさ思ふ てのるので、今頃さう書ふ質問な は縁論などしないで遠慮なしに達 さてあるので、今頃さう書ふ質問な は縁論などしないで遠慮なしに達 さて、誠しやかに婦人養政権の悪日 手について盲目でなくなるだけで 使い

ある。そして、その女達の世界に をここは柳窓に彼いな多くの女が が可へ称ちて行つたらよいさ思ふ

「剩錢ソロバン」

奥さま方おほ助り

でありますから、東門登師の手によって類長に治療する事が必要でもれ程職を具さは関係が深いのでもます、悪に変しても歩際があるさ、きつき頭痛がしたり、壁がつたりして不快なものですが、要によっても歩いるでもかいないのであります。

出原佃さんの新案

「銅鐵ソロバン」さいふ繁耀を奪 の通り銅鐵の受滅しに帰つたら艫流縮鐵作總所長の 出原偶 さんは | 髪して新麗猿腔を得ました、名稱

職に収への「ですが」百球監索・ ・ 一般に収へので家運動に取力する、のは感 ・ 一般に取力する、のは感 ・ 一般のででは、一般なない。 ・ 一般なない。 ・ 一般ない。 ・ 一を、 ・ 一を、

の一概下な一の位さして脚定するす、だから四様目、町ち塗った軽

ソロバンの使び方を一寸散明しまですから何と手続でせず、でこの

子供の最の物態は鼻が答りになり、ついには努めて異社な別を見になり、ついでは著物を見になり、ついでは、それを映画するでは発力を影響するでは対な挑響するではない。といいであります。それを映画するではない。

の外に、家庭伴語に必要な一数するものさ思ひます。

たかも 駆動す

洲

中國婦人

人のために

一国、十四、百田の紡織・ボスト も別に形の鑑ったものではありません、か取のやうにソロバンの左せん、か取のやうにソロバンの左せん、か取のをが特徴です。これではあります「粉練繁糕」さいつて

野にはよくかん 一不良の子供が多いのは一般に知ら 特にご注意なさ

報告 金井章次氏談我婦人の手で特別な教育機關を創れ

コ の當方

學科

冷光時代展望

現代科學者の悩み

美容院扱び お嬢ちやん方のおぐし 勝用したもの、おでこの正確の大きな心器が疑然が疑然が異的です【遠東ホテル附属 っつの擬目を見せたおさなし向き【右】の上、下は近手なポップ、カールにマールを見った。 一つの擬目を見せたおさなし向き【右】の上、下は近手なポップ、カールにマールでである。 一つの擬目を見せたおさなし向き【右】の上、下は近手なポップ、カールにマールでである。 一つの擬目を見せたおさなし向き【右】の上、下は近手なポップ、カールにマールでである。 一つの擬目を見せたおさなし向き【右】の上、下は近手なポップやシートなってした近の技巧で

めて軍変なものです。約銭の就定です。或時出席さんの奥さんがあってすから。出原さんの要明の献です。 出原さんの要明の献

から 七國五十四錢を置きます(総談会) さずればも一つ上の根の瞬までお 治療時季であるからのが 別です、「三四四十六錢の」 とりないちやのりませんか、 着し で名様なく 一般です、「三四四十六錢の」 としていちやありませんか、 着し で名様なく 一般です。「三四四十六錢の」 いいわけです、「原芸」は「一方不便」がある。 (上院ののこりを添いちやいけま に悪なりエナメルなりを塗ったら してし しくべめなくてもお揉合せの緊急 はならから で は、 てるたら瞬を電場の縦に加へてご に月末のお揉ひに利用されたら便 がは気息を かられませんが カなけです。「原ださませ」がことんなさい、すぐ合脈が行きませ かられませんが 無である。 こうんなさい、すぐ合脈が行きませ かかと思ひます して動きの皆物 繋へてあるくから ない こうんなさい、すぐ合脈が行きませ かかと思ひます してあるの皆物 繋へてあるくから ない こうんなさい、すぐ合脈が行きませ かかと思ひます してもののを持つて皆たない。 ちんなさい、すぐ合脈が行きませ かかと思ひます

が数の間違いを無づかすにそのま ・縁つて來てもさでその難選の間 とのかさ苦心の未衆出したのがしたのかさ苦心の未衆出したのが ものかさ苦心の未衆出したのが ものかさ苦心の未衆出したのが ものかさ苦心の未衆出したのが 大火甕便利なさころから最近新衆 大火甕便利なさころから最近新衆 大大甕便利なさころから最近新衆 では戦地に之を使用して見 につて知人間に分す好談を受けつ をいて知人間に分す好談を受けつ

蓄膿症になる

から

ではでは五六歳の子供に特に必要な にご注意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛、保験神経の でよくは意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛、保験神経の でよくは意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛、保験神経の でよくは意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛の でよくは意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛、保験神経の でよくは意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛、保験神経の でまくは意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛の は東京本郷痛の 十二日が七鵬、後 十二日が七鵬、後 十二日が七鵬、後 十二日が七鵬、後 十二日が七鵬、後 十二日が七鵬、後 十二日が七鵬、後 十二日が七鵬、後 十二日が七川・ は東京本郷痛の は東京本郷痛の は、 を育ましむるの でよくは意し、かむ智慎をつけるは東京本郷痛の は東京本郷痛の は東京本郷痛の は東京本郷痛の は東京本郷痛の は、 を合き行、振青東京 の子供に特に必要な に対して、 を言さなが、 に対して、 にがし、 にがしが、 にがし、 にがしが、 にがし、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、

壜口を下に

香水保存

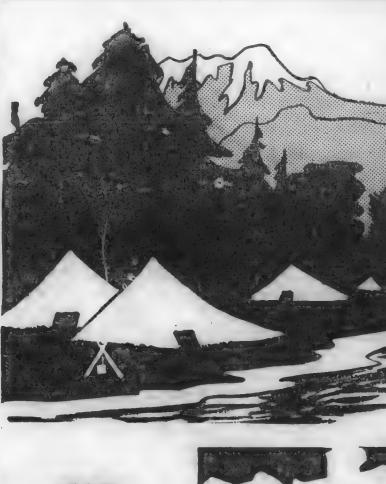
一つけぬこと

三五〇六屆和











歌はせて下さい

唄は當然客へのサービス

女給の眞情ある歎願

中心さらて、順の勝城が附近村橋口」高級競技跡になれば帰日

營口の近郊

日午前十一時代途中疾動で風雨で 八名は大連な出最後十五日目の四八名は大連な出最後十五日目の四八名は大連な出最後十五日目の四

一覧にして居るが戦山西北方。 ・ 成の概念様に逝しく被繁戦 ・ 成の概念様に逝しく被繁戦 ・ 成の概念様に逝しく被繁戦

拉去され

運送合同を包む

暗雲はれず

失業救濟工事に

從事の人夫罷業

人夫側曰く約束が違ふ

一年前十一時より窓

けれど

B

れは

慎

きです

兩安東支店長來往

線往來

術辻、二等鐵 観 で

群長 四山多数の

山解率七八日頃卦王領地方事務所長

大連二中生着奉

途中十五日を費して

罰金で縣費支出

なく苦心破党の結果を無に概選 部分たる七割は破破府の戦争に充さりさて悲を帯充すべき財滅全く て得たる財滅三割は無政府費用大智監局では現下内外多事策費その 阿岸轄戦闘者を根こそぞ機勝悉く智監局では現下内外多事策費その 阿岸轄戦闘者を根こそぞ機勝悉く 遼寧省の支那式珍令 大学 では、三日連陽より納季 ・ 三日友東より長春へ ・ 三日友東より長春へ ・ 三日友東より長春へ ・ 三日友東より長春へ ・ 三日本東より長春へ ・ 三日本藤田 ・ 一氏(新日本) ・ 一氏(新日本) ・ 一大に野し四日長 一名 ・ 一大に下し四日長 一名 ・ 一大に下し四日長 一名 ・ 一大に下し四日長 一名 ・ 一大に下し四日長 一名 一時三十分惹列車に

安東土建界

演說會開催

止反對流鐵の工事中

目轉車五千台其他

からくじ

大景品つき

詳細は販賣店にて

お聞合せを

. 4

个

生一行十二名 四日奉 大日朝六時十日 一行十二名 四日奉 一行十六名 四日奉

飲め

で

は

たく

ず

は躰の爲めの べき酒で ムラなく うまい の謂! むべ けて さん なく 2 ぶぞう酒 懲々馬賊猛威を逞す

射撃を恨み残虐の限り

鐵嶺管下における血腥い被害

長春の某支那側要人 支那側の不法を指摘

あり出数によれた を認着はマッキ運動には れたことの が設備には が出数には が出数には が出数には が出数には が出数には が出数には が出数には 道大會

平 緑に燃えてゐるがファンの方でも を 五崎濃隆四公院上鞭技大會に對 を 銀線管選手は必勝に期を影略の意 の 「鎌鷺」乗る九日階原に襲行の第

性上競技 題さされてゐる 「事の中止は市の

なる機様である、 では、 変見んか其の である。 では、 変見んか其の である。 である。 である。 変表に、 変別である。 変数である。 変数で。 変数で。 変数で、 変し、 変数で、 変数で、 変数で、 変数で、 変数で、 変数で、 変な、 変なで、 変数で、 変なで、 変な

およう

薬酒です

御結婚披露歌送迎其他御宴會 如何様にも御相談に應じます。 何卒多少不拘御下命下さいませ 旅順市敦質町角 堂

夏の超サービス

生みたて鶏の卵の卵の卵の水の水を 月畔 見 農 题

夏場 場

奴 電話七六番

新味と――御手軽 (伊五人前)

澤

庵

御來客に

季節向二

第30一万部間

田村商會職支店

高尙で强い强い 自轉車オニ號 値段も安く必ず皆様の 御氣に召ます是非御下命を

た寄立御度一个にしまめ始た いさ下観比錫を設備で物品

问题有市职族 商野 多大八一話是

外の服洋紗羅

貨

吉

清·鐵·貯·炭·場·橋內出·張·所
千代田生命保險相互會社代理店

特伯·以海上保險権式會社代理店 N N

石炭商·倉庫業 - 會

順 商 店 內塞

旅



家畜を投賣り

日米水上競技

日

リリへxンオルトン、フイスラ百米背泳 片山、河津、清川

閑院元帥宮殿下

四日發表された

上競技組合せは左い

神南、江鮮、江西、郡江、原東、北京特電四日景、緑都会社會は、東京特電四日景、緑都会社會は

砌北省の溺死者

千百餘名に上る

損害高は五億元以上

全支水害

救濟公債

國務會議で承認

**世難民の形勢不穩** 

當局緊急的に各處置に當り 死物狂ひの對應策

東祭不能さなり昨日來武島に輸送 中である一が歌艦民は鹹火不織の 空敷充滿し健時頭大事他の糖費あ 等か充滿し健時頭大事他の糖費あ 場。要平寅氏等花武元り秋日 

カイゼルの孫 一會社員に

富山零敗

對大阪戰

ン州デトロイトのフォード自転車 バスして哲學(塚土の機器を得たが 時然に鑑み質素がに報出そうさ云 か一大決心を想し今回米園ミシガ な一大決心を想し今回米園ミシガ 東京四二菱 都市野流野球第一 大阪は八野家で大阪の松成にて除始 大阪は八野家で大阪の松成にて除始 七分

途にある氏は常年二十四歳で

好調、ハンター灣へ飛行を續く

【ペーカー器(カナダ)五コ登】 行振廊につき登録と極めて蛇跡に であつたリンドバーク夫妻はアメ つ二人さも元縁的際ださ報告し来 であつたリンドバーク夫妻はアメ つ二人さも元縁的際ださ報告し来 すか、離標館まるな見て暖に驚地な 着水で飛びたいさ譲つたが遠はカーの のようが、その後アン夫人は館 ツバーマインス海跡近に総渉を受 り、風が終まるな見て暖に驚地な 着水で飛びたいさ譲つたが遠はカーの のあったが、その後アン夫人は館 ツバーマインス海跡近に総渉を受 り、自動したが、その後アン夫人は館 ツバーマインス海跡近に総渉を受 り、自動したが、その後アン夫人は館 ツバーマインス海跡近に総渉を受 り、自動したが、その後アン夫人は館 ツバーマインス海跡近に総渉を受 り、自動したが、その後アン夫人は館 ツバーマインス海跡近に総渉を受 り、自動したが、その後アン夫人は館 ツバーマインス海跡にできる他し極めて蛇跡に

の横山自首す

電東京五日費 名古帝明治鑑行 (東京五日費) 名古帝明治、(東京五日費) 名古帝明治、(東京五日費) 名古帝明治、(東京五日費) 名古帝明治、(東京五日費) 名古帝明治、(東京五日費) 名古帝明治、(東京西帝) (東京西帝) (東京西

が食物の観座通り右側が核酸館 でのドッチへ行人にも満 でのドッチへ行人にも満 であると、第二は食材 カる、この接極限で流動を考館が 一番人類の中心になってゐる所以 は、第一鵬酸出品糖がある事、唯 は、第一鵬酸出品糖がある事、唯 は、第一鵬酸出品糖がある事、唯 が元線腹る四線で 五川午前十一時間を受り・の土 三日午前十一時間 掃海艦

札幌の北海道拓植博にて

有難き御言葉を賜る

の好子スポーツを

煮し髪い戦南ケッチー街のコロム ◆武装した五人組織盗が先日の 夏らしい强盗

を製い配人十名を報迎して現金子 八百個を強奪した。そればかりか

銀行家を殺す の全年五十七になる動き盛りの ハンガリー銀行家モリッツ・カル ハンガリー銀行家モリッツ・カル の地がで戦就自 でからになる動き盛りの

人公には彼女でなければすよう。 「なってもたばかりに時代観のできると を観行の驚か、関がさした表験を というというという。

十銭也 りに多数の解髪機の中に異窓を焼びたったが膨素値では追つかず、彼なったが膨素値では追つかず、彼はのかながあまり、

●これに黙し法定はアランカ さ機職の一くさりあつて、黒井ら、悲騒しちやうちやないか」

1、八ラン

巾對抗野球 今は客點とす 等一點、リレーは一等三點、二 等一點、リレーは一等三點、二 ・臺北勝つ をかり、シントン出景の本は解の不 は、は、いるので三日夜來ニューリーは「一里一クには様々の方面からり大佐が負職したさかその他種々の方面からり大佐が負職したさかその他種々ので高

目的地到着か

ジョン

奉天に

到着

大人から三回の通信を受けたが之 を後継く窓地無線局は同機上アン 年後継く窓地無線局は同機上アン 中後とは要後ではない。 大人から三回の通信を受けたが之 れに依るさマターへとた機な天象だが統代は満足に進んである出養を緊緊雨に連つたが今は瀬大削までである場所では、一カー海豚近のであるもの、短くち した嫌な天氣

直ちに京城へ向ふ

日長歌に添へて種塚を大阪に送っ年もあるので、人見臓の死を懐み三をもあるので、人見臓の死を懐み三を

明治銀行事件

1:

職林間製薬を得 聚落兒 童交替 編物講習會

大きない。 「大きない。 「たっない。 「たっない 部で對戦するこさトなのた 日支野球戦

梶

であった『金州電

計画化した

學學秀天涯

をはいり、大から大へさい。 大から大へさいのような実践したやうな実験のが、大から大へさい。 新版大学の学をできる。 かったれ」さか、 新版大学の影でが、 大から大へさいまする。

長沼中任に記念品を贈呈するこさゝなつたが氏の多年の功績を記念することゝなつた「疾長長沼中佐はほ命となり郷里展動の結果大連憲兵隊長長沼中佐はほ命となり郷里

学版した態えのない配子書、歌ので、一般ない、大連年齢とは?」で、一般ない、大連年齢とは?」で、一般ない、大連年齢とは?」で、一般など、大連年齢とは?」で、一般など、大連年齢とは?」で、一般など、大連年齢とは?」で、大連年齢とは、一般など、大連年齢で、一般など、大連年齢で、一般など、大連年齢で、一般など、大連年齢で、一般など、大連年齢で、一般など、大連年齢で、一般など、大連年齢で、一般など、大連年齢である。 セルが厚司 御用酒 夏元 大連市 正宗 鐵部通

言話七〇四二番

商

山港 **建**語四五七十

白米下落相場は

品質桝目確質多少に拘らず配達致します 連鎖街問屋大島屋へ 電話ニニー〇〇番

頭痛 锡 山內履物店 價藥 基

品但店全 にしに開 住頃あの 金凶り集

夏

お履

物

11



知れりを譲越されてゐる リ大佐夫妻機の 虚報を取り締る 紐育に負傷説傳はる

間縁に下キメテへとのもさに徹伏は 私選職大和通りカフエー大村已之 海 大和通りカフエー大村已之 海

電多く無電の交信機構へ良を機め でからは変通不便な上に季節構空。 成行は注目されてるる 時計を

(4)

りへ々店記命いめに梨一斯製と水まて取へ代は御下御水の界品水晶すあ揃色理下下さき晶山第は晶印地番に八一町須比黒市連大 (番ー五九八番歌) 行洋洲信

した 温え俗上 赤言院

(17)

てあるので脚がかットに 全側に中時計ががットに が使用人中村光維へ でた所前後金の無心 へでは前後金の無心 へではいが河口匹 はたか河口匹 がはない。 (23) (1) 原

について取調中 梨水晶盤

事が水器に概念して來て目下餘果

典表を盗む最近市内の 

屋吳服店

子供を繰く 市内沙河口黄 まるようアが東京なめのある 東京市外地級町一五七 平澤・島に別力管に繋ぐ可き地区の網名を配し中込みれ早畑智島共の人はヘガギに自分等の貿易困難の人はヘガギに自分を開いた。

(P. 其他支那吳服類 婦人子供服 生地 婦人子供服 生地 場 一重 カロの カロの 形学公交徳 ボカルミ ロ語・

で温温泉

大連市 登 記 十 の 四 野 福 田 屋 金 物 店

際に例注意な・絶對安心の出来る・久保製・全工主 世帯道具御仕入の方は品質で信用本位で確實は 福州 一手販賣 福田屋金物店

将棋盤を駒・維臺で針箱・其他種々薄端で花止・花瓶で花臺・碁盤で碁石特別見切品種々

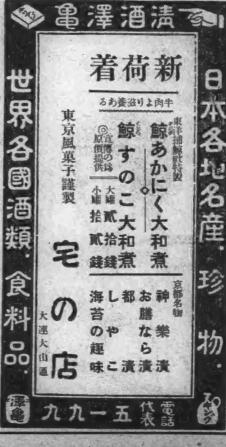
小兒科醫院 爽井試錐工事應需 店 電話六五四四番 -一、海水浴に便利。海岸近き御宿御知られる品を用ひます。 (東京 ) 本の一、御者は老虎灘海岸より直輸入の新鮮なる品を用ひます。 (東京 ) 本の一、御座敷は夏向きに改造致して夏の花が咲き揃つて花盛りであります。 (東京 ) 本の一、網引の御好きな御子様は引網を御用立します一夏の準備も出來ましたなれば是非共一度御越しを御願致します。 (東京 ) 本の一、網引の御好きな御子様は引網を御用立します一度の準備も出來ましたなれば是非共一度御越しを御願致します。 製造發賣元 福 味て 八 神 電話四六四八番店 鎖 百匁金十錢 街 世八五八四話電

新湯治

井戸に飛込む四日午後

(3)

主日 食 芳 三 耶特許日倉式カルク透無嫉器特許日倉式カルク透無嫉器特許日倉式カルク透無嫉器



(八)

期初

院 全程安い【即位段表進呈】 南ちに御申越下さい 南ちに御申越下さい

常路 近藤自轉車製作所 名古屋市東温東魚町一丁目

位本侧樣客御對絕

NO. 60 ¥ 60.00

契約高多少に不拘御の話次第係員參上御相談申上ます

海上、運送、自動車

險

痛打

事形勢逆轉!

堂々頭痛を壓して

凱歌を奏す

奉天春日町安東縣市場前

**荣荣荣** 

毎週

**一**種

斌

▲ニュース ▲新語講座 初等科)(テキスト第 五十五課) 滿線學務課帙父周太 節

▲音樂諦帖(聲の生立其ノー)背木

二百秋入金拾圖 **育化不真、食** 一种化不真、食

滿鐵衞生研究所證明

御選びなさる事がお子様の爲です

安心の出來るミルクを

夏期は殊更育兒には

商農 工林省省 優 良撰定品



北海道札幌 大日本乳製品株式會社 三井物產縣武大連支店三井物產縣武大連支店 印刷 東亞印刷辦式大連支店 大連市近江町 電話七三六六

・オフセツ ·活版• 石版

目 新 曲 经 衍

米國デュー ウヰークダンスレコード ヤム社製

蓄音器 賣

現品先渡し致します一回掛金御拂込と同時に

高級出

ツ

申